

広報 常陸大宮

2019
3
No.174

市オリジナル品種のバラ
大宮人～おおみやびと～
(関連記事 P3)

主な内容

- P2～3 男女共同参画コンテスト
- P4 行政組織機構の一部見直し
- P5～10 まちのできごと
- P12 東京 2020 オリパラ大会
- P13 緒川地域スタンプラリー

第4回 男女共同参画

川柳・標語・写真 コンテスト受賞作品

市男女共同参画推進会議では、男女共同参画社会の啓発及び推進を目的とした、「男女共同参画川柳・標語・写真コンテスト」を開催し、作品を募集しました。市民の皆さんが考える「男女共同参画」について、自由な発想の作品が集まり、審査の結果、以下の作品が受賞しました。

多数のご応募ありがとうございました。

- ・応募期間 平成30年12月20日～平成31年1月31日
- ・審査日 平成31年2月20日 ※市男女共同参画推進会議で審査しました
- ・応募総数 一般の部21作品 小中学生の部440点 合計461点

一般の部

【川柳】

最優秀賞	爺つくる 味噌汁の味 孫ほめし	鈴木 きぬ子
優秀賞	趣味の欄 料理と書いた お父ちゃん	鈴木 晴勝
	初めての 手料理作るよ 鍋はどこ	眞田 昭男
入選	腰まげず 目線を下げる パパの顔	鴨志田 裕司

【標語】

最優秀賞	差をなくし 夢の広がる 良い社会	小田倉 量平
優秀賞	協力と尊重と共に歩こう	小野瀬 章子

小中学生の部

【川柳】

最優秀賞	いい夫婦 家事も育児も 半分こ	明峰中2年	大森 唯斗
優秀賞	イクメンは あたりまえだよ がんばって	山方南小4年	石本 さくら
	母残業 父の仕事場 台所	大宮中1年	川西 唯加
入選	ママ仕事 リトルシェフに ぼくへんしん！	大宮小3年	安島 由大
	ありがとう 仲良い夫婦の 合言葉	明峰中2年	桐原 慧
	さべつなく 個性をいかせる 世の中に	第二中1年	益子 諒太
	関係ない 「男子」だから、「女子」だから 色々自分で決められる。	第二中2年	引田 彩音
	創ろうよ 互いの個性 認め合い ひとりひとりが 輝く社会	第二中3年	小林 佳奈
	反比例 時間と味の 父弁当	大宮中1年	中務 心美

【標語】

最優秀賞	女らしい 男らしいの 決まりはない	山方南小6年	高村 稜花
優秀賞	私とあなた、こせいを力に 変えていこう	山方南小4年	立原 紗耶
	創っていこう 男女共同 みんなの楽しい世界へと	山方南小6年	大森 早紀
入選	「男なら“普通”はできるでしょ」		
	「女がやるのが“普通”でしょ」		
	その“普通”って、何ですか？	明峰中2年	木村 美紀
	学びあい たすけあい そしてわかちあい すべて、男女共同で	明峰中2年	岡崎 彰
	笑いあい 手を取り合える 日常がある	明峰中3年	桑名 璃夢

【写真】

入選

父も育児ふんとう中

山方南小6年 金子 大真



花のように、さきほこる「舞」を

大賀小5年 細貝 綺音



市オリジナル品種のバラ



▲ミス大宮

市の花は「バラ」。市にはバラのオリジナル品種があります。表紙の薄いピンク色の「大宮人」と左の濃いピンク色の「ミス大宮」です。このバラはクイーンエリザベスを品種改良し誕生しました。今では、毎年市内小中学校や道の駅など公共施設に苗木を配布し、それぞれの場所で大切に育てられています。今年も間もなく綺麗な花を咲かせてくれることでしょう。大宮人とミス大宮は、市役所本庁舎、辰ノ口親水公園や道の駅常陸大宮〜かわプラザ〜などでも見ることができます。

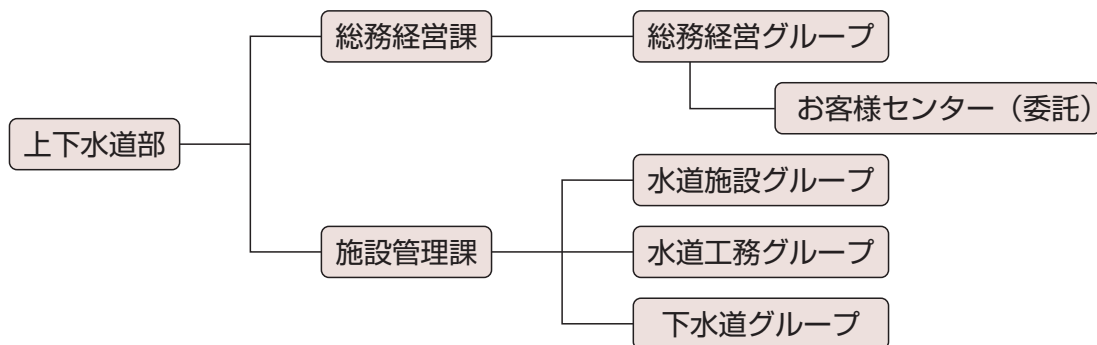
※どちらの品種も一般向けには販売していません。

行政組織機構の一部見直しについて

新たな行政需要に迅速かつ的確に対応するとともに、事務の効率化をより一層推進するため、平成31年4月1日から次のとおり行政組織機構の一部を改めます。

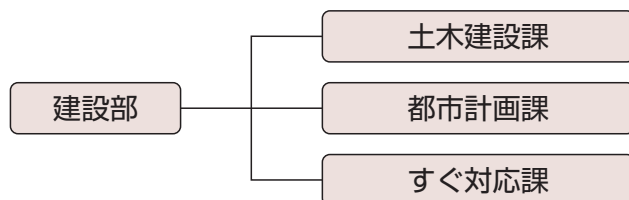
上下水道部内の組織再編

平成31年4月から公共下水道事業及び農業集落排水事業に地方公営企業法を適用することに伴い、より効率的な企業経営を図るため、上下水道部内の組織を2課4グループに再編します。



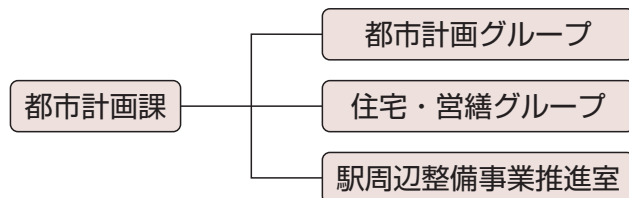
すぐ対応課の配置替え

すぐ対応課の担当業務については、市道等の修繕など土木関係の業務を主とすることから、市道を所管する土木建設課との役割を明確にし連携しやすい組織体制とするため、建設部内に配置します。これに伴い、すぐ対応課は本庁舎1階から2階西側へ移動します。



駅周辺整備事業推進室の新設

JR常陸大宮駅周辺整備を推進するにあたり、国やJR東日本等との協議が本格的に開始されることから、建設部都市計画課に駅周辺整備事業推進室を新設します。



国体準備室の名称変更

第74回国民体育大会（茨城いきいきゆめ国体）が平成31年度に開催されることから、教育委員会事務局文化スポーツ課「国体準備室」の名称を「国体推進室」に改めます。

■問い合わせ■ 総務課 庶務・法制グループ ☎52 - 1111(内線318)

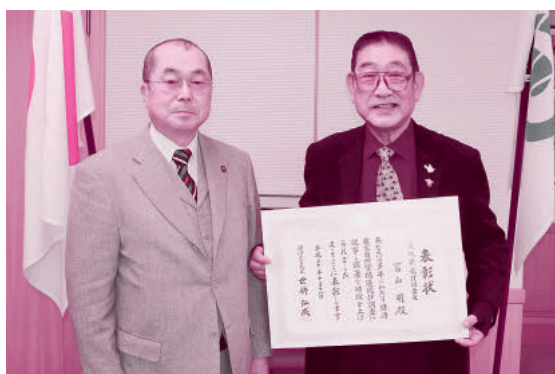
2/5

統計調査功労者表彰

富山明さん（栄町）が、経済産業省所管統計調査（構造調査）の功績により経済産業大臣から表彰されました。

富山さんは、これまでに工業統計調査15回、商業統計調査4回と長年にわたり多くの構造統計調査に貢献されました。

富山さんは平成12年から統計調査員として活動されており、現在も本市の統計調査に調査員や指導員としてご協力いただいています。



▲おめでとうございます

2/12

市長会民間自治功労者表彰

市の発展に貢献された功績が顕著であった方を称える民間自治功労者表彰式（主催：茨城県市長会）が県市町村会館で開催され、本市から大森留里子さん（抽ヶ台町）が受賞されました。大森さんは、青少年相談員として平成8年から活動され、平成22年から現在まで市青少年相談員会会長として、組織の運営に手腕を発揮されるとともに、学校訪問を積極的に行うなど青少年の健全育成にご尽力されています。現在は、市社会教育委員、県薬物乱用防止指導員大宮地区協議会代表副会長としてもご活躍中です。



▲長年登下校を見守ってこられた大森さん

2/1

美しい水土里づくり優良活動表彰

美しい水土里づくり優良活動表彰（主催：茨城県）が茨城県立県民文化センターで行われました。これは、農村地域が有する資源の保守、管理、保全向上を図る優良な活動に取り組む組織を表彰し、その魅力を発信していくことを目的としたものです。市内からは、中山間地域等直接支払制度部門で袋木屋実賀集落（鷲子区）が県知事賞、多面的機能支払交付金部門で小貫地域資源保全会が県農林水産部長賞を受賞しました。



▲宇野副知事を囲んで記念撮影



▲袋木屋実賀集落 代表 堀江民男さん



▲小貫地域資源保全会 代表 吉澤幸吉さん

2/8 ブルーベリージュース寄贈

株式会社筑波銀行からブルーベリージュース300本が市に寄贈されました。この品は、常陸大宮高校商業科の生徒が運営する「HIOKOホールディングス株式会社」が、筑波銀行と連携して商品化したものです。早速各種イベントで試飲等に活用させていただきました。飲んだ人からは、とても飲みやすいと好評でした。道の駅常陸大宮～かわプラザ～で販売もしています。



▲常陸大宮高校生と筑波銀行の皆さん

2/22 ピサーロへ木製品寄贈

農林中央金庫と茨城県森林組合連合会から、国産材を利用した木製フロアが寄贈され、常陸大宮ショッピングセンターピサーロのフードコートに設置しました。木のぬくもりを感じる床で靴を脱いでゆっくりくつろげるスペースとなっています。



▲目録を手渡す竹渕部長



▲木製フロア（ウッドコート）

2/22 子どもたちの未来へ寄贈

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社から、30万円が寄付されました。寄付受納式では、芦田康宏茨城支店水戸第二支社長から三次市長へ目録が贈呈されました。寄付金は、緑豊かな自然環境を後世へ残していくため、子どもたちへの環境学習を推進し、その学習に使用する教材の購入費等に有効活用します。

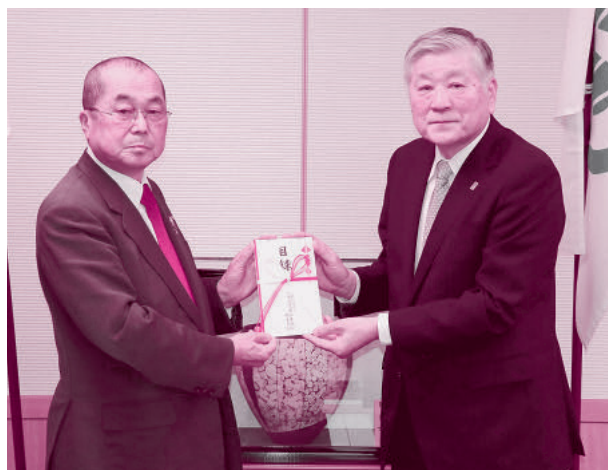


▲(右) 芦田康宏茨城支店水戸第二支社長

3/1 道の駅に発電機2台の寄贈

一般社団法人日本道路建設業協会関東支部から、発電機2台が市へ寄贈されました。

今回の発電機2台は、道の駅常陸大宮、道の駅みわに配備することで、災害緊急時の安全安心の一助として、また地域コミュニティーや道路利用者の皆さんのために幅広く役立ててほしいと寄贈されました。



▲(右) 目録を手渡す中村昇幹事長

1/23

茨城県伝統工芸士に認定

茨城県では、伝統工芸品の技術、技法を次代に引き継いでいくため、その製造に長年従事され、優れた技術を持つ方を「茨城県伝統工芸士」として認定しています。今年度は24人が認定されました。本市からは、県の指定工芸品である「西ノ内和紙」の製造に従事している、菊池順一さん（五介和紙）が認定されました。

菊池さんは、紙漉き体験などを通じ、茨城県伝統工芸品の技術、技法など広く普及活動を行うとともに、地元小中学校と一部の県立高校の卒業証書の作成など、伝統工芸品に対する認識を広める活動を行っています。



▲菊池順一さん（五介和紙）

2/5

渡辺直道さんが一日税務署長に

確定申告期間を前にして、「ひとり農業」でおなじみの常陸大宮大使の渡辺直道さんが、太田税務署（常陸太田市金井町）で「一日税務署長」を務めました。

渡辺さんは、税務署の職員に教わりながら、国税庁ホームページ内の確定申告書等作成コーナーを利用して給与や医療費控除などの項目を入力し、確定申告書を10分ほどで完成させました。とても簡単に申告書を作成できたことに渡辺さんも喜んだ様子で、集まった人たちに「スムーズにできるので、皆さんぜひよろしくお願いします」と、e-Tax（電子申告）の利用を呼びかけていました。



▲e-TaxのPRをしました！

1/27

常陸大宮市史セミナー「古代・中世の常陸大宮」

市文化センターで、市史セミナー第2回講座を実施しました。これは、市史編さん事業の調査内容を市民の皆さんに紹介することを目的としたものであり、昨年8月に続き、古代・中世の常陸大宮に関する歴史がテーマとなっています。

今回は、古代・中世史部会の山川千博調査員を講師に招き、「史料と遺構が語る中世の城跡」というテーマでご講演をいただきました。



▲講演をする山川千博調査員

講演では、市内各地に点在する中世城郭跡の調査状況に関する報告や市内の城郭が中世の古文書に登場する事例が紹介され、市域で過去に展開された戦闘の一端を知ることができました。講演には、市内外から120人を超える来場者があり、大きな関心を集めました。第3回は5月12日（日）、「常陸国風土記」成立前後の市域に関する講座を予定しています。



▲多くの方が講演に耳を傾けていました

2/6

アートを活用した 地域活性化

村田小学校6年生を対象として、市内在住の画家である寺門由紀さんを講師に招き、絵画のワークショップを開催しました。卒業記念に大きな花束の絵を制作し、個人作品とともに常陸大宮ショッピングセンターピサーロに展示しました。

展示会場では、「やわらかいタッチで素敵」「ほっこり笑顔になる」などの多くの感想が寄せられました。今後も、多くの方が芸術に触れる機会を増やし、地域活性化に取り組んでいきます。



▲思い出に残るワークショップでした

2/14

教育振興大会

緒川総合センターで市教育振興大会が開催されました。この大会は、本市の教育の振興・発展に寄与された個人や団体に感謝状などを贈り、郷土を愛する心を育む郷育立市をさらに推進することを目的としており、100を超える団体・個人に表彰状と感謝状を贈呈しました。

またアトラクションでは、理科教育優秀校として表彰された緒川小学校の発表や、大宮小学校6年鈴木綾乃さんの読書感想文発表等が披露され、たくさんの歓声と拍手があがりました。



▲代表挨拶をする明峰中学校檜山千景さん

2/15

三太の湯 来館者250万人達成

諸沢地域にある温泉施設「やまがたすこやかランド三太の湯」で来館者250万人達成セレモニーが行われました。常陸太田市在住の江幡光雄さん（88歳）が250万人目の入館者となり「浴槽が広くゆったりと入れるので、冬は月1回利用している。」と話していました。三太の湯は、内風呂・露天風呂・気泡湯などで良質の温泉を楽しむことができます。皆さんもぜひご利用ください。



▲おめでとうございます

コミュニティセンターを 整備

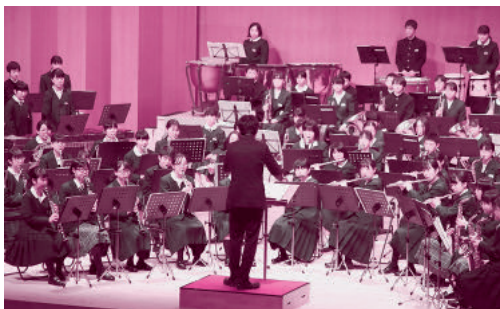
大宮第1区（区長・野上甲子雄さん、建設委員長・上久保良三さん）では、宝くじの社会貢献広報事業「コミュニティ助成事業」を活用し、「栄町コミュニティセンター」を建設しました。この事業は、宝くじの受託事業収入を財源として、一般財団法人自治総合センターが地域の自治意識を高め、連帯感を盛り上げるコミュニティ活動の充実・強化を図る事業に対し助成するものです。旧栄町公民館は老朽化、区の人口増により手狭となっていたことから新たな施設を整備しました。今後は、地域活動の拠点としての利活用が図られ、地域の更なる活性化が期待されます。



▲新設された栄町コミュニティセンター

2/17 ミュージックフェスティバル

第11回ミュージックフェスティバルが市内の中学校と高等学校全7校が参加して市文化センターで開催されました。講師に大成女子高等学校吹奏楽部顧問の船山貴司先生をお迎えし、第1部ではそれぞれの学校のサウンドを披露しました。第2部ではソロ・アンサンブル演奏、第3部では船山先生の指揮のもと中学1・2年生合同バンドの心をつにした素晴らしい演奏がありました。中学生・高校生が学校の枠を越え、ともに演奏することをとおしてお互いに交流を深めました。



▲合同バンド演奏の様子

1月～3月 古い道具と昔の暮らし

市内7校（村田小、大宮小、大賀小、大宮西小、山方南小、美和小、緒川小）の小学3年生たちが、社会科の授業で歴史民俗資料館山方館を訪れ、古い道具と昔の暮らしをテーマに学習しました。展示品である羽釜や鍵吊るし、鉄びん、あんか、おひつなど、古い道具の名前や使い方を資料館職員から説明され、中でも、初めて見る手回し式洗濯機に児童たちは目を丸くしていました。

また、火打石を使って火花を起こす体験や、綿くり機で綿の種を取り除く体験などを行いました。児童たちは見学や体験を通して、昔の暮らしについて理解を深め、現在の暮らしとの違いを実感した様子でした。



▲綿くり機体験

2/21 市区長会から要望書提出

市民団体からの「イノシシ対策の取り組み強化のお願い」を受けた市区長会では役員会で協議し、イノシシ対策は喫緊の課題であり、早急な対策が強く望まれるとして、市に対し要望書を提出しました。



▲(右) 要望書を手渡す佐藤区長会長

2/22 シルバーリハビリ体操

今年度、待望のシルバーリハビリ体操1級指導士が4人誕生し、3級養成講習会で初めて講師を務めました。講習会は、筋肉、骨、神経などの解剖運動学や、椅子やマットを使いながら92種類のシルバーリハビリ体操の実技講習が行われました。いきいきといつまでも元気に暮らせることを目的としたシルバーリハビリ体操教室を地域の隅々まで普及させ、地域の介護力を高めるため、1級指導士とともにこの養成講習会で誕生した3級指導士の活躍が期待されています。



▲みんなで記念撮影

1級指導士の皆さん



▲坪井さん、桑原さん、根本さん、市野澤さん

23人の参加のもと、おおみやコミュニティセンターで、今年度最終回となる第6回「常陸大宮市のお宝発見事業」を実施しました。午前は本市出身とされる水墨画家である雪村について説明を聞いた後、実際に水墨画の体験を行いました。ほとんどの子どもたちが初めての体験で苦戦しながらも楽しんで行っている様子でした。講師から筆使いを教わりながら、参加者たちは竹や梅、ぶどう等を水墨画として描き、自分だけの作品を作ることができました。午後は、これまでの見学や体験で学んだことや感じたことを互いに意見を出し合いながら協力してまとめ、その内容を班ごとにみんなの前で発表しました。ボランティアの大学生のサポートを得ながら、参加者全員一生懸命発表ができました。

また、これまでの活動の様子を撮影した写真をまとめたスライドムービーを観ながら、年間の活動を振り返りました。そして最後に、常陸大宮市の多くのお宝を学んだ証として修了証書が手渡され、参加者たちの嬉しそうな表情がうかがえました。

参加した子どもたちは、全6回の体験活動を通して本市の誇れるものを数多く発見し、ふるさとへの誇りと愛着を深めることができました。

ボランティアの声



茨城大学1年
子どもふれあい隊
平沼 漂雅

今回は、最初に水墨画を行いました。私も初めての経験でしたが、講師が丁寧に教えてくださったので、子どもたちと楽しく過ごすことができました。次に各班で1年間のまとめをし、全体発表を行いました。子どもたちとともにたくさんを経験して、新たな発見をすることができ、本当に良かったと思いました。



◀初めての水墨画体験



上手に発表できました▶



みんなのスポーツ・エクササイズ⑪



さんびー 3 B体操

3 B体操は、音楽に合わせてリズムカルに身体を動かす体操です。ボール、ベル、ベルターという3種類の用具を使うことがその名前の由来になっています。身体に負担がかかる動きをしないので、高齢者の方も楽しく取り組み、身体に障がいがある方も、音楽に合わせて体を動かすことで運動機能回復が期待できます。

流す音楽も、歌謡曲等を使うこともあり、飽きずに楽しむことができます。

本市内では、スポーツクラブひたまる25が3 B体操教室を開催しています。3 B体操は、いきいき茨城ゆめ国体のデモ種目として那珂市で実施されますので、参加者は出場に向けて練習をしています。来年度も水曜日午前に開催予定ですので、興味がある方はぜひご参加ください。



■問い合わせ■ 文化スポーツ課 文化・スポーツグループ ☎52-1111(内線342)

第14回 常陸大宮駅伝大会

2月3日、第14回常陸大宮駅伝大会が開催されました。



部門		1 位	2 位	3 位
小学生 低学年	男子	常陸大宮リトルC	大宮陸上大好きA	幸久小A
	女子	大宮陸上大好きE	横堀女子Bチーム	大宮陸上大好きF
小学生 高学年	男子	チーム近藤A	大沼小学校C	太田小A
	女子	大沼小学校G	山方南小ガールズ	久米ガールズ
中学 男子	I	水府中学校	太田中A	金砂郷中学校
	II	明峰中野球部A	大宮中野球部S	山方中混合チーム
女子	I	中郷中学校A	金砂郷中学校	中郷中学校B
	II	山方中混合チーム	明峰中バレー部	大宮中女バスA
一般	I	宮中2018駅伝	常陸大宮消防A	世喜体協A
	II	我流AC-B	いいねマン	緑岡高A

【小学生低学年の部 区間賞】（全長4.2km）（敬称略）

区間等	部門	男子	女子
1区 (1 km)		垓 瑛太 (常陸大宮リトルC)	会沢 心菜 (大宮陸上大好きE)
タイム		3分46秒	3分40秒
2区 (0.8 km)		松本 大和 (常陸大宮リトルC)	鈴木 凜 (大宮陸上大好きE)
タイム		2分55秒	3分02秒
3区 (0.8 km)		茅根 優樹 (大宮陸上大好きA)	海老澤 郁子 (横堀女子Bチーム)
タイム		3分03秒	3分17秒
4区 (0.8 km)		阿久津 飛奈斗 (大宮陸上大好きA)	齊藤 瑞希 (大宮陸上大好きE)
タイム		3分01秒	2分48秒
5区 (0.8 km)		柳下 堅心 (常陸大宮リトルC)	海老根 花乃 (大宮陸上大好きE)
タイム		2分54秒	3分04秒

【小学生高学年の部 区間賞】（全長7.2km）（敬称略）

区間等	部門	男子	女子
1区 (1.6 km)		木村 駿太 (チーム近藤A)	木村 真桜 (大沼小学校G)
タイム		5分38秒	5分54秒
2区 (1.4 km)		中舘 啓人 (チーム近藤A)	小池 杏莉 (大沼小学校G)
タイム		4分54秒	5分11秒
3区 (1.4 km)		川野辺 大翔 (常陸大宮リトルA)	伊藤 梨杏 (大沼小学校G)
タイム		5分07秒	5分41秒
4区 (1.4 km)		山田 蓮 (旭東小学校)	会沢 心菜 (大宮陸上大好きC)
タイム		5分05秒	5分37秒
5区 (1.4 km)		生田目 温 (チーム近藤A)	長久保 杏珠 (大沼小学校G)
タイム		4分47秒	5分42秒

【中学生男子・女子・一般の部区間賞】（全長20.2km）（敬称略）

区間等	部門	中学男子 I	中学男子 II	女子 I	女子 II	一般 I	一般 II
1区 (4.1 km)		井坂 佳亮 (金砂郷中学校)	鈴木 龍生 (山方中混合チーム)	安藤 優花 (中郷中学校B)	海老根 ひなた (山方中混合チーム)	小松 裕大朗 (宮中2018駅伝)	高田 直也 (我流AC-B)
タイム		13分04秒	14分24秒	15分42秒	17分55秒	13分41秒	12分28秒
2区 (1.8 km)		中嶋 賀人 (水府中学校)	大竹 陸斗 (明峰中野球部A)	高橋 ゆうか (中郷中学校A)	益子 琉希 (大宮中女バスA)	今野 雄斗 (常陸大宮消防A)	戸祭 秀哉 (我流AC-A)
タイム		6分19秒	6分46秒	6分53秒	8分17秒	6分34秒	5分40秒
3区 (3.2 km)		櫻村 将矢 (中郷中学校B)	田沼 翼 (御前山中野球部)	長瀬 日向 (中郷中学校A)	木村 奈央 (山方中混合チーム)	石井 一成 (宮中2018駅伝)	出澤 孝臣 (我流AC-A)
タイム		9分58秒	12分08秒	12分03秒	13分48秒	10分51秒	10分08秒
4区 (3.4 km)		武藤 稜河 (瑞竜中男子チーム)	矢代 太陽 (大宮中野球部S)	嶋田 菜那 (中郷中学校A)	疋田 彩寧 (御前山中バレー部)	広木 克紀 (世喜体協A)	町田 周大郎 (緑岡高A)
タイム		10分57秒	12分53秒	12分20秒	14分38秒	11分45秒	10分14秒
5区 (3.2 km)		吉成 桃生 (金砂郷中学校)	砂川 修輝 (大宮中野球部S)	星川 月菜 (中郷中学校A)	青山 和瑚 (御前山中バレー部)	平根 圭将 (常陸大宮消防A)	若菜 優雅 (いいねマン)
タイム		11分14秒	11分28秒	12分28秒	14分54秒	11分05秒	9分35秒
6区 (1.7 km)		古川 翼 (水府中学校)	安藤 貴斗 (明峰中野球部A)	根本 莉央 (金砂郷中学校)	岡山 芽生 (大宮中女子卓球A)	加藤 元気 (宮中2018駅伝)	平根 潤一 (我流AC-B)
タイム		6分11秒	6分38秒	7分04秒	7分53秒	5分53秒	5分39秒
7区 (2.8 km)		瀬戸 柚之介 (太田中A)	宇野 歩夢 (宮中男子テニスA)	長山 亜紀 (中郷中学校A)	小暮 菜月 (大宮女子テニスA)	川又 有洸 (宮中2018駅伝)	佐藤 寛毅 (いいねマン)
タイム		9分38秒	11分03秒	11分02秒	13分23秒	9分53秒	9分16秒

2/17

「ホストタウン交流促進事業」 パラオで開催された第9回日本フェアに参加しました



▲挨拶する三次市長



▲満員の会場(ガラマヨン文化センター)



▲ケネリーさんによる本市紹介



▲居合道演武

本市は、パラオ共和国のホストタウンとして、パラオ共和国研修生の受入や県内初の東京2020大会に向けた同国選手団の事前キャンプ実施等、様々な交流事業を展開しています。今回、ホストタウン交流計画の一環として、パラオ国民に本市の魅力やホストタウンとしての取組、文化を紹介することで、パラオ国内での本市認知度を高め、パラオと本市との更なる友好関係を構築することを目的に、日本フェア（主催：在パラオ日本国大使館）に参加しました。

フェアでは、三次市長の挨拶をはじめ、居合道の演武、昨年度まで本市で研修をした常陸大宮国際交流大使ケネリー・レケメルさんによる市の紹介とホストタウン取組事例発表のほか、「あいこでしょ」の掛け声から始まる「ひたまるパラオジャンケン大会」をステージ上で行いました。訪れた700人を超える会場の皆さんからは歓声が上がり、楽しいイベントとなりました。

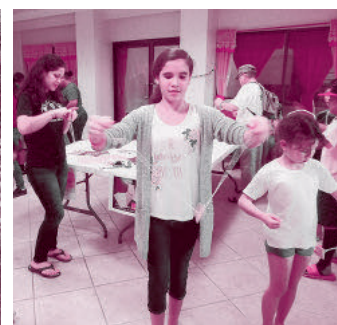
また、日本文化体験ブースでは、市国際交流協会会員の江戸千家菊池社中の皆さんの協力で、茶室の雰囲気を演出した一室で、心のこもったおもてなしの「茶道」を披露しました。初めて本格的な抹茶を味わった皆さんは「おいしい！おかわりをしたい！」「抹茶はヘルシー！」など感想を述べていました。本市の伝統和紙「西の内紙」を使った「ぶんぶん駒」「ほねなし凧」作り体験では、参加した子どもたちが現地のJICA（青年海外協力隊）スタッフの皆さんに作り方を教えてもらい、完成するとすぐに外で凧を揚げ、駒で音を出す遊びに夢中になっていました。



▲抹茶を楽しむパラオの皆さん



▲初めての凧揚げとぶんぶん駒



▲パネルで市の取組をPR



▲常陸大宮市をPRするひたまる

そのほか、昨年の事前キャンプで本市で練習をしたパラオ柔道連盟による柔道パフォーマンスや日本語補習校によるダンス発表などパラオの暑さに負けないほどの熱く沸いた日本フェアとなりました。

会場でフェアに参加した方に話を聞くと、「常陸大宮市は、よい取り組みをしている。パラオと常陸大宮市の絆がもっと深まり、お互いの文化等を理解しながら、更に強くつながるようお願いしたい」との声がありました。

※パラオ共和国大統領との面会や事前キャンプ打合せ等の記事は、4月号に掲載予定です。

■問い合わせ■

政策審議室 企画政策課 東京オリパラ推進室
☎52-1111 (内線309)

緒川地域「里山スタンプラリー2019」

「自然と文化と食に彩られた癒しの里」をコンセプトに、おがわ富士（小舟富士・小瀬富士・沙羅向山）、権現山、物産センター「かざぐるま」、和菓子店などに、新たに小舟地内の芝桜（芝桜のさと・こぶね）を加えた、緒川地域11か所をめぐる「里山スタンプラリー2019」を開催します。

「芝桜のさと」は、小舟地内の農家が約1haの遊休地に植栽したもので、10種類以上の品種が咲き誇り、まるで花のじゅうたんを広げたような風景が見られます。

また、おがわ富士ハイキングコースは、小舟富士山頂から見える四季折々の景観を満喫できるよう、山頂周辺の立木の伐採や急傾斜地には一部階段を整備しました。

今年も緒川地域の自然の恵みあふれる里山の魅力を体感してください。

**開催期間：4月10日(水)～
11月30日(土)当日消印有効**

応募方法 パンフレットを持って、スタンプラリー施設をめぐり、スタンプを集め、ポストへ投函する。

賞品 抽選で豪華賞品プレゼント

●スタンプ3個以上（ひたまるグッズ）

①ピンバッジ ②レジャーシート ③ストラップ

●スタンプ5個以上

①やすらぎの里公園乗物券 ②和菓子詰合わせ
③大和豆腐店（商品券） ④新鮮野菜・特産品詰合わせ
⑤手作りみそ・梅干し・福神漬セット

●スタンプ7個以上

①新鮮野菜・特産品詰合わせ
②米、奥久慈卵、厚焼き玉子セット ③和菓子詰合わせ
④手作りみそ・梅干しほか詰合わせ

●スタンプ10個以上

①米、奥久慈卵、厚焼き玉子セット+特産品詰合わせ
②和菓子詰合わせ+特産品詰合わせ
③大和豆腐店（商品券）+特産品詰合わせ

当選発表 当選は、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

期間中にスタンプを
集めてうれしいグッズ
を手に入れよう！



①おがわ富士



②権現山



③おがわふれあいの森



④物産センターかざぐるま



⑥芝桜のさと・こぶね



⑧大和豆腐店



⑨堀江製菓 いしごろも



⑩お菓子処 ふるさわ(本店)



⑤やすらぎの里公園



⑦百観音自然公園



⑪あさひ屋菓子店



■問い合わせ■ 地域創生部緒川支所 ☎56-2111 (代)

地域おこし協力隊

がゆく



▲いばらき観光マスターの証

地域おこし協力隊の岩崎です。

常陸大宮市の魅力を皆さんにお伝えしてきたところですが、さらに茨城県の観光知識も必要ではないかと思い、いばらき観光マスター認定試験を受験し、無事合格することができました。観光マスターとは、県を代表する観光地や地元ならではのグルメなど、観光案内をするうえで、十分な知識を有する者のことを指します。また、その上級には、観光マスターS級があり、S級は十分な知識はもちろんのこと、おもてなしの心による高い接客スキルを必要とします。私もS級が認定されるように、これからも『おもてなしの心』により皆さんにご案内ができるよう頑張りたいと思います。

さて、私が常陸大宮市地域おこし協力隊となって3年を終えようとしています。3月末をもってその任期が終了となります。着任当時を振り返ると、自ら考えたことを実行することの難しさや、毎回戸惑いが絶えなかったことを思い出します。市内の様々なイベント取材したり参加したりすることで、地域の文化を肌で感じることができ、私にとってとても貴重で学びの多い3年間でした。

退任後も常陸大宮市に関わりのある仕事につき、常陸大宮市の皆さんに様々な情報をお届けしたいと思います。

VOL.57

職員のつぶやき ～職員リレートーク～



東消防署の関智哉です。消防学校初任教育では、救急に関することや、火災に関することなど現場を想定した学習が多くあり、主に消防の基礎を学んできました。消防は1分1秒を争う職業で判断が少し遅れるだけで救命率や火災の延焼が拡大していきます。それらを防ぐために日々訓練を重ねてきました。ひとりの命の生死を分ける現場もあることを自覚し、地域の安全と安心を守るよう信頼される消防士を目指して日々精進していきたいと思っています。



東消防署の高沢直希です。私の所属する東消防署では、火災や救急現場への出場はもちろん、火災予防広報や救命率向上のための救急講習など様々な業務を行っています。勤務の中には大変なことも多くありますが、地域の皆さんが安心かつ安全に暮らせるよう、日々の訓練を重ねて信頼される消防士を目指していきたいと思っています。



東消防署の石川拓実です。私は東消防署に配属されて、人を助けるために働くことがこんなにも大変だということを実感しました。日々の訓練の積み重ねで尊い命を救うことができることが分かりました。常陸大宮市を安全に暮らせるまちに出来るよう、訓練や勉強に励み、信頼の厚い消防士を目指したいと思います。

食改レシピ Vol.10

今月は苦手な方にもオススメな、食べやすいレバーレシピです。レバーはコレステロールが多めですが、鉄分も取れるので時々食卓へ！

【材料】2人分

豚レバースライス	100 g
おろし生姜	5 g
酒	大さじ1/2
しょうゆ	大さじ1/2
片栗粉	大さじ2
ケチャップ	大さじ1
マヨネーズ	大さじ1
油	大さじ2
レタス	30 g

豚レバーのオーロラソース



【作り方】

1. レバーはさっと水洗いし、おろし生姜・酒・しょうゆに30分以上漬け込む。
2. フライパンに油を入れ、1に片栗粉をまぶしたものを両面しっかりと焼く。
3. ボールにケチャップとマヨネーズを混ぜておき2を和える。
4. お皿に盛り付け、レタスをちぎって添える。

一人分	エネルギー	たんぱく質	脂質	鉄
(油は重量の10%として)	191kcal	11.0 g	10.7 g	6.7 g

ひたまる先生を紹介します vol.18



▲河野英恵子さん

表千家茶道の河野英恵子です。2020年には、国内外に日本古来の「おもてなし」の伝統文化を発信できる良い機会が到来します。私は以前にフランスで開催された日本週間で日本文化紹介の会場に和室を作り、茶道の実演を行いました。そんな楽しい体験もありますますお茶が好きになって続いています。茶道は、衣食住全てに係る総合芸術ですが、年齢性別に関係なく、どなたでも、いつからでも始められます。まずは、薬として伝来した抹茶を点てて飲む事から始めてはいかがですか。茶道は道徳心や人を思いやる心が身につく五感を鍛えるのに良いとされてきています。

自宅の教室のほか、学校や幼稚園、保育園、公民館やイベント会場に出向きます。



■問い合わせ■ ☎52 - 1744

広報常陸大宮・ホームページ 掲載広告募集中！

【広報紙】半枠(45mm×85mm)、全枠(45mm×175mm)

【ホームページ】バナー広告

* 詳しくはホームページをご覧くださいか、本庁秘書
広聴課(☎52-1111 内線312)までお問い合わせ
ください。

URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

こちらのQRコードからどうぞ

常陸大宮市



Twitter 常陸大宮市
@hitachiomiya HITACHIOMIYA



花粉症について

健康
通信

常陸大宮済生会病院 内科医員 真下 翔太

今年はインフルエンザが例年以上に猛威を振るっていた印象がありました。ようやくインフルエンザも下火になってきた今日この頃ですが、その一方、少しずつ花粉症で受診する人が増えているように思えます。

花粉症は、アレルギーが原因で起こります。アレルギーとは、本来は体の中に侵入してきた有害なものをやっつける"免疫"の機能が不必要に働いている状態のことです。本来は有害ではないスギ花粉に対して免疫の機能が働き、体から追い出す反応がスギ花粉によるアレルギーです。一番有名な花粉症は2月～4月にかけてのスギ花粉症ですが、その他にもヒノキ（4月頃）やブタクサ（9月頃）など約60種類ほど花粉症はあると言われています。

花粉症の症状は鼻水、鼻閉、くしゃみなどのアレルギー性鼻炎、および目が充血したり、かゆくなったりするアレルギー性結膜炎があります。鼻づまりがひどくなると、鼻の中に膿がたまり副鼻腔炎になることもあるので、症状が悪化する前に薬などでしっかりとコントロールすることが大切です。

○花粉症の治療、日常生活の注意点

花粉症の治療薬には、以下のようなものがあります。

①抗ヒスタミン薬

ヒスタミンというアレルギーに関する物質を抑える薬です。眠気などの副作用が有名ですが、現在は副作用の少ない薬も開発されています。

②ステロイド剤

アレルギーの反応自体を抑えます。花粉症では、主に点鼻のステロイド剤が使われています。

③その他

抗ロイコトリエン薬といった、ヒスタミンとは別のアレルギーに関連する薬や小青竜湯という漢方をつかうこともあります。

薬は有効ですが、妊婦さんなどでは安全性が確認されていない薬も多いです。花粉症の薬をもらうために病院へ行く前に、日常生活で行えることはやってみましょう。

（１）家に入る前にしっかりと花粉を落とす

家の中に花粉が入るとなかなか外に出ていきません。帰宅時は家に入る前に衣服から花粉を払いましょう。セーターなどウール素材の衣服は花粉が特につきやすいです。

（２）眼鏡やマスクで花粉を防御

眼や鼻の粘膜に花粉が付くことにより花粉症が起こります。眼鏡やマスクによってなるべく花粉が粘膜に触れないようにしましょう。

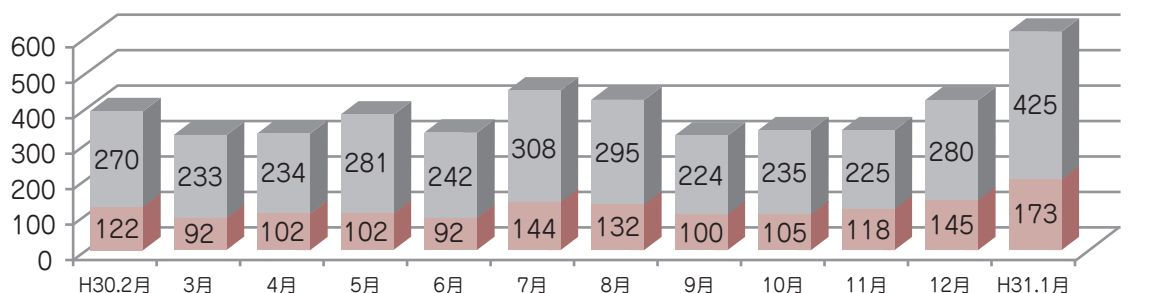
（３）暖かい蒸しタオルなどを鼻にあて、蒸気を鼻に通す。

自律神経の反射で、鼻の通りがよくなります。入浴しても同様の理由で効果があります。

花粉症の人にとってはつらい時期ですが、頑張って乗り切りましょう！

※救急受け入れの人数を
月別に表しています。
(休日・時間外を含む)

常陸大宮済生会病院救急患者受入状況



合併の経緯－野口村－

◇明治の合併前後の野口村

旧御前山村の野口地区は、江戸時代には野口村、大畑（畠）村、野口平村、門井村の4村に分かれていました。このうち大畑村は天保13年（1842）に野口村に合併し、その後、野口・野口平・門井の各村は現在は大字となっています。『那珂郡郷土史』によれば、野口村は一説に「野州」（栃木県）の「入口」にあたる意が村名の由来となっていると言われます。また、野口平村は中世に野口村から分離し、村内にあった広大な平地にちなんで「野口平」と名付けられたとされます。門井村はかつては「大井村」であったとされ、その由来は村内にある井戸（現存）であるといわれています。門井村の鎮守鹿島神社もかつては「大井神社」でしたが、元禄4年（1691）2代藩主光圀により鹿島神社に改められ、「大井」の名称を残すものは失われてしまいました。

明治5年（1872）に町村を超えた広域行政区（当初は戸籍区）である大区小区制が施行されると、3村はそろって第11大区1小区に、翌年の改正で第4大区6小区になりました。しかし、統一的な整備が進まず、大区小区制は廃止されました。替わって明治11年に郡区町村編制法が公布されると、小規模町村は連合村の形態をとりました。同年に野口村は三美村外一か村連合に、門井・野口平村は国長村外四か村連合になります。同17年の改正後は3村すべて野口村外四か村連合に属しました。

このような流れの中で明治22年（1889）、市制町村制が公布されました。明治の合併の始まりです。これにより野口村・野口平村・門井村が合併し、新たな野口村が発足しました。役場は野口2084番地（現在の野口地区センター）に置かれました。明治34年からはかつての水戸藩郷校時雍館の建物を改造して使用したとされています（『御前山村郷土誌』）。時雍館は元治元年（1864）、諸生派に与する寺門登一郎が指揮する一隊によって放火されており、このとき残った建物が使用されたのでしょう。明治38年の「野口村事蹟簿」（御前山村役場No22）によれば、当時の役場の住所は当初の場所のままになっており、時雍館建物の一部を役場に移築して使用したものとされます。

戦後、昭和25年には同じ場所に2階建ての庁舎が新築され、更に昭和55年に現在の御前山支所の場所に建てられました。初代村長は、幕末期に野口村庄屋を務めた関沢源次衛門克明の次男長次郎が就任しました。



▲野口村役場跡の現況

◇野口村事蹟簿

「事蹟簿」とは明治後半から太平洋戦争期に至るまで毎年村ごとに作成されたもので、村の人口や産物、産業についての記録です。野口村には明治38年から昭和18年までの15冊の事蹟簿があります。明治38年の事蹟簿では「旧蹟」の項に「本村古史二至大ノ関係アル」として蓮覚寺（廃寺）をあげています。蓮覚寺はもともと時雍館が建てられた場所（現常陸大宮市教育支援センター）にありました。佐伯神社の別当寺として空海が開創したという伝承があり、空海が佐伯氏の出身であったことが神社の名の由来となったことを紹介しています。



▲野口村事蹟簿（当館蔵）

◇昭和の合併

昭和28年に公布された町村合併促進法により、町村規模の適正化（人口8,000人）を図るため、野口村は翌年6月に町村合併調査会を開催、11月に伊勢畑村との合併協議会を設置し、那珂郡野口村と東茨城郡伊勢畑村との間に第一次の合併が成立、昭和30年2月1日御前山村が誕生しました。この合併により、戸数1,200戸、人口5,400人余の村となりましたが、それでも適正規模には届かず、続いて西に隣接する長倉村との合併案が持ち上がりました。昭和31年4月に合併促進協議会が発足、9月29日に合併が成立し、新たな御前山村が誕生しました。

【参考文献】塙泉嶺『那珂郡郷土史』宗教新聞社 大正12年、茨城県総務部地方課編『茨城県市町村合併史』昭和33年、『御前山村郷土誌』平成2年

フユシャクについて



▲イチモジフユナミシャク
上：メス 下：オス
(2013. 12. 28撮影：大宮自然公園)

冬の雑木林は生き物の気配が消えて夏に比べればとても静かになってしまいます。昆虫の多くは卵や蛹の形で寒さに耐えていますし、幼虫や成虫で越冬するのも落ち葉の下や木のうろの中でじっとしています。

しかし、その冬の時期にだけ成虫が現れてくる昆虫がいます。その代表がフユシャクと呼ばれる仲間です。冬にだけ親が出てくるシャクガの仲間の総称です。シャクガとは蛾のグループでも種の多い仲間ですが幼虫が細長い尺取り虫の形をした小型～中型の蛾です。その中のフユシャクは日本国内で40種近くの種類が知られています。常陸大宮市内でも10種程度が確認されました。

フユシャクの特徴として、冬の時期にだけ現れるということ以外に、オスは普通に羽を持ち飛ぶことができますが、メスは羽を欠くか縮小して飛ぶことができなくなっていることがあります。このように雌雄で大きく形状が異なることを「性的二型」といいます。

なぜ、冬にだけ現れるかといえば、天敵が少ないことが挙げられます。競争相手もいないので雑木林を独占できます。それでも、寒さに対しての備えを発達させなければなりません。

メスの羽がなくなったのも、体温を奪ってしまう恐れが強い羽を縮めるという進化を経てきたのではないかと考えられます。卵を持ったまま、寒い中を飛ぶことをやめたわけです。しかし、足は発達していて、幹のうえを歩き回ることができます。

オスはメスを探さねばならず、羽をなくすことがで



自然部会専門調査員 佐々木 泰弘 氏
(茨城県生物多様性センター 自然環境調査員)

きなかったのでしょうか。メスの出すフェロモンを頼りに飛び回りメスを見つけるわけです。

また、雌雄とも成虫の口部が退化し食物を一切とりません。何も食べずに1ヶ月近く生きることができます。冬には、花や樹液が無い理由もありますが、食物の水分が凍死につながるとも考えられています。

このようにとても変わった蛾の仲間ですが、フユシャクの仲間は普通種も多く、市内の雑木林でも多く見ることができます。ただし、夜行性の種が多く、昼は落ち葉の下や木々の間などに隠れていて、なかなか見つかりません。夜に雑木林に行くと、飛び交う姿を見ることができます。冬の夜空を飛ぶ虫の姿は何か異質なものを感じて素敵です。また、木の幹を注意深く観察すれば、交尾中のフユシャクを見ることができます。冬の森の中でも元気に活動している虫たちがいます。

特に常陸大宮市街地の西側にある大宮自然公園は下草刈りがよく行われており、観察しやすく、そしてフユシャクの種類も多く、良いポイントです。数年前から、同好の仲間とともに写真撮影などに訪れている場所です。

興味を持たれた方は見に行ってみてください。その際は必ず防寒対策を忘れずに、フユシャクの観察には徹底した防寒対策が必要です。昼に飛び回る種類もありますが、夜に出かけるときは、懐中電灯と安全面のため複数の人で出かけることをお勧めします。

そして、確認情報をぜひお知らせください。

※昆虫類の「はね」は、「翅」ですが常用漢字ではないため「羽」に置きかえています。

■問い合わせ■

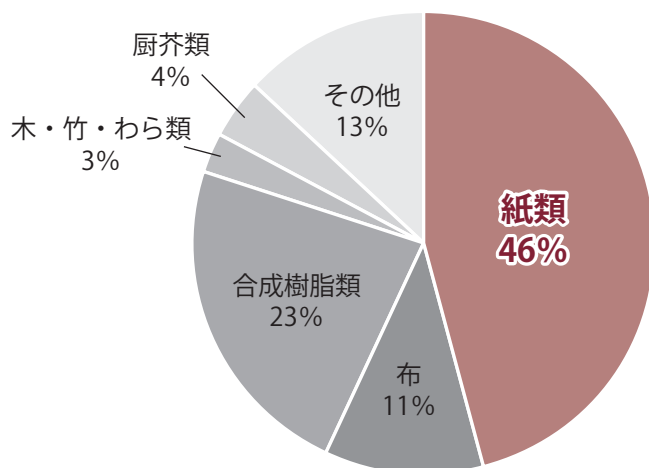
文化スポーツ課

文化・スポーツグループ ☎52-1111 (内線344)

環境インフォメーション

可燃ごみ減量にご協力お願いします
～雑がみの出し方について～

平成29年度可燃ごみ組成（単位：％）



この円グラフは、平成29年度に排出された可燃ごみの組成を表しています。組成を見ると、紙類が最も多く46％を占めています。皆様のご家庭から出される可燃ごみに含まれる紙の多くは、“雑がみ”と言われる紙です。これらは、紙類の日正しい方法で出すことで、リサイクルができます。



雑がみとは？



菓子箱等



包装紙



衣類などについていたタグ



トイレトペーパー等の芯

※はがき、料金明細など個人情報を含むものについては可燃ごみとして出しても構いません。

雑紙の正しい出し方



○雑がみを分別し、紙袋に入れるか雑誌類にはさみます。



○雑がみが出ないようにヒモでしばります。



○紙の収集日に集積所へ出します。

【排出時の注意】

紙袋等に雑がみが入っていても、ヒモでしばっておらず中身が散乱していると、収集できない場合があります。紙の日に出す際は、中身が出ないようにヒモで十字にしばって出してください。本に挟んで排出する場合も、同様をお願いします。

■問い合わせ■

生活環境課 ☎52 - 1111（内線123）
緒川支所 ☎56 - 2111

山方支所 ☎57 - 2121
御前山支所 ☎55 - 2111

美和支所 ☎58 - 2111



カセットボンベやスプレー缶 (エアゾール製品等) の排出にご注意 !!

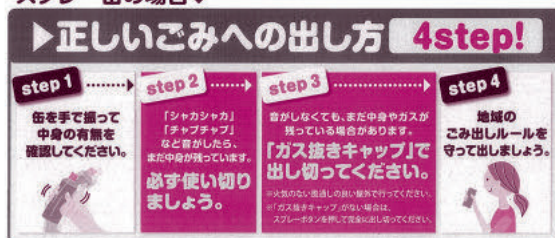
昨年12月16日、北海道札幌市内で爆発火災事故が発生しました。現在も関係機関により調査中ですが、エアゾール製品の内容物が屋内で大量に噴射され、これに引火したことが原因とみられます。

スプレー缶やカセットボンベは、以前からガス抜きキャップが装着された製品への転換が進められ、ガス抜きキャップの装着率は約99%、カセットこんろのヒートパネル化は100%となっています。(小型品など装着の必要のない一部製品を除く) 充填物が残ったまま不適切な方法で穴を開けると火災が発生する要因になりかねませんので注意してください。

市ホームページ内のゴミの出し方マニュアル「カン類(金属類)」では、スプレー缶やカセットボンベは、最後まで出し切ってから廃棄することとしています。

また、(一社)日本エアゾール協会では、エアゾール製品等の適切な廃棄方法を示していますので、その方法に従い廃棄するようお願いいたします。

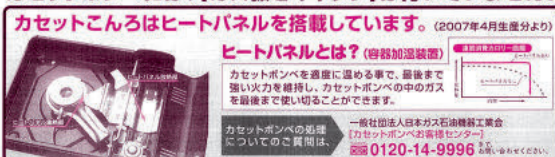
スプレー缶の場合↓



ガス抜きキャップを使う時には...



カセットボンベには、[ガス抜きキャップ]は付いていません。



※ (一社) 日本エアゾール協会リーフレット抜粋

★充填物を使い切る、適切に出し切ることを守りましょう！

- ①中身を最後まで使い切る。
- ②缶を振って音を確認するなど、中身が残っていないか確認する。
- ③ガス抜きキャップがある製品は、火気のない風通しの良い屋外でガス抜きキャップを使用して中身を出し切る。

第42回全国消防職員意見発表茨城県大会が開催されました！

2月12日、北茨城市民ふれあいセンターで第42回全国消防職員意見発表茨城県大会が開催されました。県内の消防本部から24人がそれぞれの思いを発表しました。

当本部では鹿島拓人消防副士長が参加し、「消防士がなくなる日」という題名でAI^(※1)やIoT^(※2)を導入した次世代の消防力への可能性や技術との向き合い方について発表しました。

(※1) エーアイ：人工知能

(※2) アイオーティー：モノのインターネット。今までインターネットにつながっていなかったモノをつなぐこと



東日本大震災から8年

3月11日で東日本大震災から8年が経過しました。大規模災害はいつ起こるか分かりません。いま一度、災害に対する備えを確認しましょう。



誰にでもできる「日常備蓄」

少し多めの買い置き＝日常備蓄

大災害が発生し、インフラが寸断される場合を考えると、支援が届くまでの少なくとも1週間は、誰にも頼らず暮らせるように備えることが「日常備蓄」です。なくなったら困るものを買って置き、古い順から使うようにすれば特別なものを備える必要はありません。

家庭内避難と家庭外避難

避難には、家庭内避難と家庭外避難があります。家庭内避難とは、日常備蓄しておいたものを利用し、自宅で避難生活を送る在宅避難のことです。家庭外避難とは、自宅には住むことができません避難所暮らしになる場合をいいます。

備蓄の考え方の違い

家庭内避難と家庭外避難では、備蓄の考え方がまったく違ってきます。家庭内避難は在宅避難なので家にある備蓄品を最大限に利用できます。しかし、家庭外避難は、命を守ることが最優先になり、必要最低限のものを持て避難することで精いっぱいです。よって、家庭外避難は避難所まで持ち歩ける必要最低限のものを入れた「非常用持ち出し袋」が必要なのです。必要最低限のものは人により異なるので、震災時すぐには手に入らないミルクや常備薬など各自それぞれが必要なものを用意することが大切です。



備蓄の5つのポイント

1. 冷蔵庫は食糧品備蓄庫

一般家庭であれば、冷蔵庫の中などの買い置き食料品が1～2週間分あるといわれています。まずは冷蔵庫の中のものから食べるという順序を考えて食べつなぎましょう。

2. 生活水の重要性

断水になると、最も困るのが生活水。いざというときに備えて、常に水を張っておきましょう。

3. オール電化の必需品

オール電化の場合、停電になった時にお湯を沸かすこともできなくなります。カセットコンロを用意しておきましょう。

4. ひとり暮らしの備蓄

コンビニ利用の多いひとり暮らしの方には、1週間分の食料品がない傾向にあります。コンビニに立ち寄ったときは、いつもより少し多めに買ってカップ麺など備蓄できるものを買って置きましょう。

5. 使用期限をチェックしましょう

食品の賞味期限のように、電池、薬、使い捨てカイロなどにも使用期限があります。いざというときに慌てないように、定期的に点検しましょう。



■問い合わせ■ 消防本部 ☎54 - 0119

進めよう！多文化共生社会



氏 名 小森 美樹
住 所 小瀬沢
出 身 国 中国
家族構成 夫・長男・二男
市内在住歴 20年
仕 事 製造業
趣味・特技 テニス、ホットヨガ
好きな食べ物 焼肉

母国の学校には、PTAという組織がなく子どもが小学校に入学して初めて知りました。PTAの活動をととして学校へ行く回数が多く、最初は戸惑いました。日本の学校は忙しいなと感じています。

常陸大宮市は、新鮮な野菜がたくさん採れますね。日本ではレタスやキュウリはサラダ感覚で食べるのが一般的かと思いますが、母国では、レタスやキュウリをにんにくと油でサッと炒め、うま味調味料や塩で味付けをする料理があります。友達や職場の皆さんに作ったところ美味しいと大変好評です。一度にたくさんの量の野菜を摂れるし、とても手軽に作れるのでお勧めします。

今は趣味でスポーツに取り組んでいます。緒川地域にも広い運動公園があるので、そこを週末などにもっと利用できるような各種講座があるといいと思います。今後は、スポーツとともに日本の伝統文化である茶道や生け花にも挑戦していきたいです。

「ひたまるがゆく」

パラオ共和国で開催された日本フェア（主催：在パラオ日本国大使館）に参加しました。ひたまるは、「ひたまるパラオじゃんけん大会」でパラオの皆さんと楽しいひとときを過ごしました。フェアでは、竹とんぼや居合道の披露、茶道体験など日本の文化やスポーツや遊びを通して、本市とパラオ共和国の関係がより深まる瞬間に立ち会うことができ幸せを感じたひたまるでした。



▲パラオデビューしたよ！

「ひたまるがゆく」は、今月をもって当面の間、連載休止することとなりました。イベントなどに参加した際には、広報紙等で活動状況を紹介しますので、今後とも応援よろしくお願いします。

御前山ピオトープ周辺の植物等

山地に生育する落葉高木で、高さは15～20mになります。花は3～4月頃に咲き、葉が開く前に開花します。花は直径約2.5cmで淡紅色です。がくのもとの部分が丸く膨らみ、壺形になります。寿命の長い桜で、ソメイヨシノはこのエドヒガンとオオシマザクラの雑種と考えられているものです。春の彼岸のころに咲き、東京に多く植えられていたことからこの名が付いたといわれています。



（バラ科サクラ属）

（写真・データ提供 御前山ダム環境センター）

いきいき茨城ゆめ国体なぎなた競技会

2019年9月29日（日）～

10月1日（火）

西部総合公園体育館



常陸大宮市の人口

（3月1日現在・推定常住者）

総人口 40,421人 世帯数 16,079世帯
（男 19,946人 女 20,475人）

広報 常陸大宮 3月 第174号

発行日 平成31年3月25日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



再生紙と植物油インクを使用しています。